

紀要投稿規定

(平成17年10月11日)

1. 四條畷学園大学紀要は、本学および本学の関連施設などにおける研究成果発表を目的として、定期的に刊行する。
2. 投稿者ならびに共著者は次のものとする。
 - 1) 四條畷学園大学教員
 - 2) 四條畷学園大学および短期大学卒業生
 - 3) 編集委員会の認めたもの
3. 論文の種類は総説、原著（短報を含む）および報告（調査、症例、事例など）とする。
 - 1) 総説は編集委員会の依頼によるものとする。
 - 2) 原著は明確な構想に基づき、研究をまとめて、一定の結論を与えたものとする。

短報は原著と同じ性格であるが、研究完成前に速報的に報告するものとする。
 - 3) 報告では新しい解釈を与え、理論を組み立てたものとする。
4. 原稿の分量および形式は原則として次のとおりとする。
 - 1) 和文原稿はA4版サイズの用紙に1600字とし、横書きとする。英文原稿はA4版サイズの用紙にダブルスペースで印字する。
 - 2) 原稿の長さは原則として下記を限度とする（いずれも図表、写真を省く）。ただし、編集委員会において特に認めた場合はこの限りではない。
 - ① 総説、原著、報告：和文原稿は8枚以内、英文原稿は4500語とする。
 - ② 短報：和文原稿は3枚以内、英文原稿は2000語とする。
 - 3) 原稿には和英別紙の表紙をつけて、表題、著者名、所属、キーワード（3～5個）を記載する。英文の表題は最初の1字のみを大文字で記し、氏名の表記は名、姓の順とする。
5. 原稿の内容、配列は原則として以下のようにする。
 - 1) 原著論文
 - (1) 表紙
 - (2) 英文要旨（300語以内）および和文要旨（400字以内）
 - (3) 本文
 - ① はじめに
 - ② 方法
 - ③ 結果
 - ④ 考察
 - ⑤ まとめ
 - ⑥ 謝辞
 - ⑦ 助成金に関する記述
 - ⑧ 文献
 - 2) 総説、短報、報告
 - (1) 表紙
 - (2) 英文要旨（300語以内）および和文要旨（400字以内）
 - (3) 本文
本文は原著の配列によらなくてもよい。
 - 3) 図表については以下のようにする。
 - (1) 図表あるいは写真は1枚ずつ別業とし、それぞれ一連番号を記入のうえ、本文末尾にまとめる。
 - (2) 図表はすべて表題をつけ、図は表題のほかに説明もつける。
 - (3) 図表あるいは写真はなるべく原寸大とし、明瞭でそのまま印刷できるものとする。
 - (4) 引用・転載の図表はそれぞれ出典を明記する。
 - 4) 年号は西暦を使用し、外国語、外国名地名は原語もしくはカタカナ（最初は原綴りを併記すること）で書くこと。略語は本文の最初に出たところでスペルアウトする。
 - 5) 学名はイタリック体を用いるか、アンダーラインで明示する。単位、数量はSIユニットを用い、数字はアラビア数字を用いる。
 - 6) 引用・転載について
論文作成にあたっては、著作権についての配慮を行う。論文中に他の著作物からの引用を行うときには、その出典を明記する。また、引用の範囲を超えた「転載」には、著作権やその著作物の出版社の許諾が必要である。論文が掲載されるために必要となる「転載」についての手続きは、投稿者が責任を持つこと。

7) 文献は引用文献のみとし、以下のようにする.

12. 原稿送付先

① 本文中の文献引用箇所には、著者名や引用文な

〒547-0011 大阪府大東市北条5丁目11番10号